

資料6. 東松島市まちづくりアンケート調査（抜粋）

資料6-1 調査の概要

(1) 調査について

東松島市の「総合計画」を策定するためにアンケート調査をしており、その中で廃棄物に関連する項目を抜粋しております。

(2) 調査の方法

- ① 対象者 : 18歳以上の東松島市民の方
- ② 抽出方法 : 住民基本台帳からの無作為抽出
- ③ 標本数 : 3,000票
- ④ 調査方法 : 郵送配布・郵送回収方式
- ⑤ 調査期間 : 平成18年1月16日～平成18年2月15日

(3) 回収結果

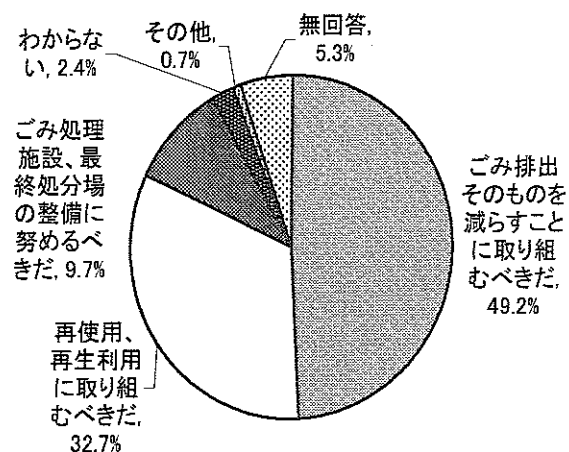
- ① 対象者 : 3,000人
- ② 回収数 : 1,247人 (男519人 女717人)
- ③ 回収率 : 41.6% (男41.6% 女57.5%)

資料6-2 アンケート結果

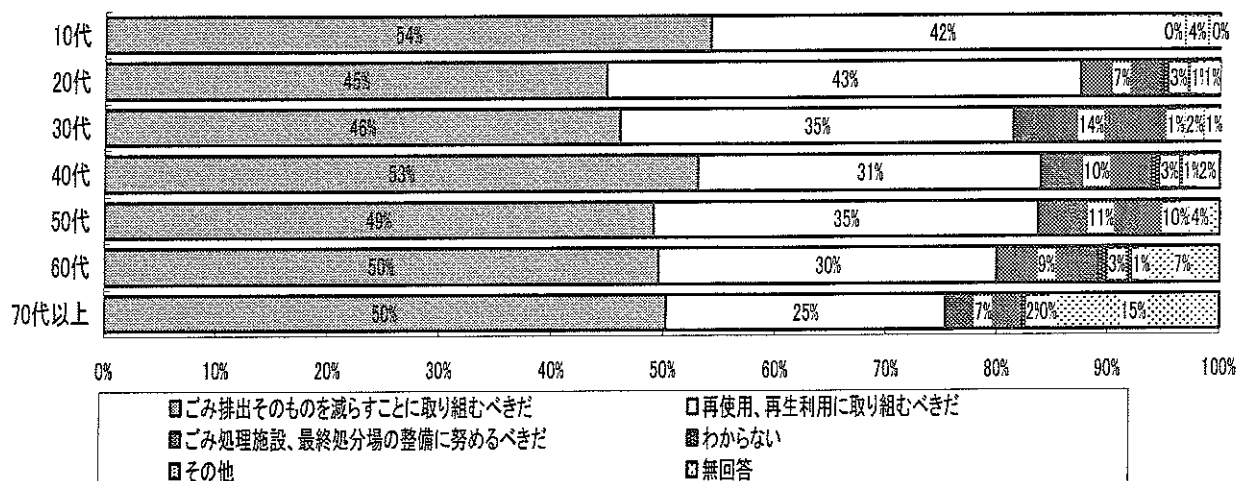
(1) ごみ問題への対応について

環境を守るためにはごみ問題が重要な問題となります。このごみ問題についてどのような対応を行う必要があると思いますか。

	回答数	構成比
ごみ排出そのものを減らすことに取り組むべきだ	613	49.2%
再使用、再生利用に取り組むべきだ	408	32.7%
ごみ処理施設、最終処分場の整備に努めるべきだ	121	9.7%
わからない	30	2.4%
その他	9	0.7%
無回答	66	5.3%
総数	1247	100.0%



年齢階層別

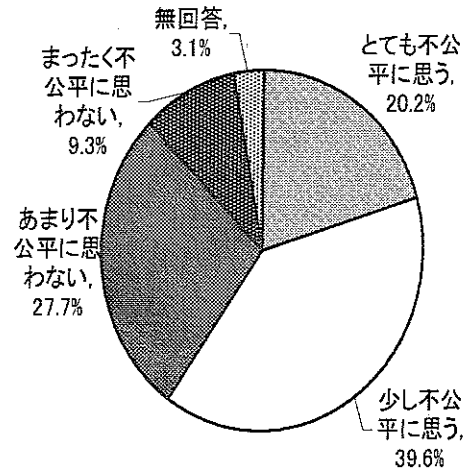


○「ごみ排出そのものを減らすことに取り組むべきだ」が最も多く、49.2%となっている。ついで、「再使用、再生利用に取り組むべきだ」が32.7%となっており、意識の変革が必要と考えている。

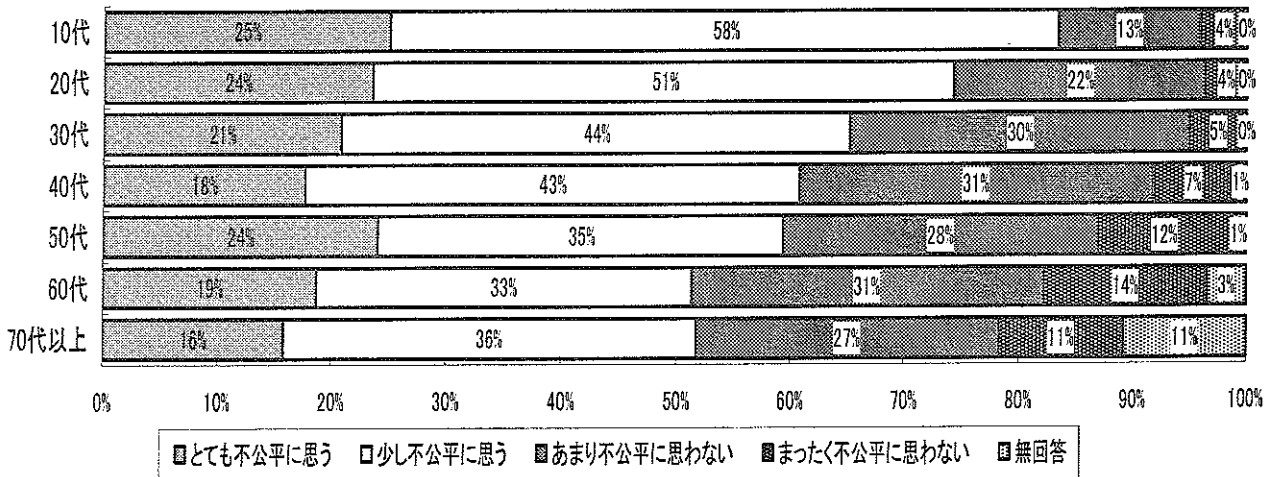
(2) ごみ処理経費の税負担について

ごみ処理経費は税金によって賄われており、排出するごみの量・資源分別の努力・ごみを減らす努力に関係なく各世帯が経費を負担していることとなります。このことについてどう思われますか。

	回答数	構成比
とても不公平に思う	252	20.2%
少し不公平に思う	494	39.6%
あまり不公平に思わない	346	27.7%
まったく不公平に思わない	116	9.3%
無回答	39	3.1%
総数	1247	100.0%



年齢階層別

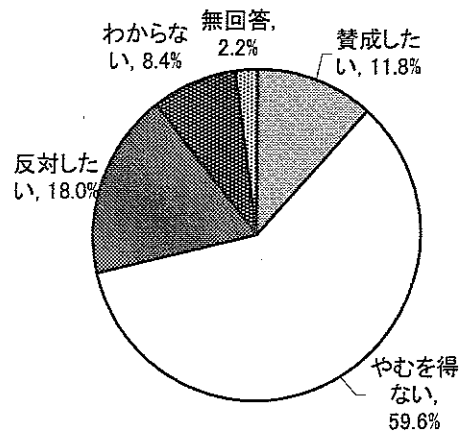


○ 「少し不公平に思う」が最も多く、39.6%となっている。「とても不公平に思う」と合わせて、約6割の回答者が不公平感をもっている。

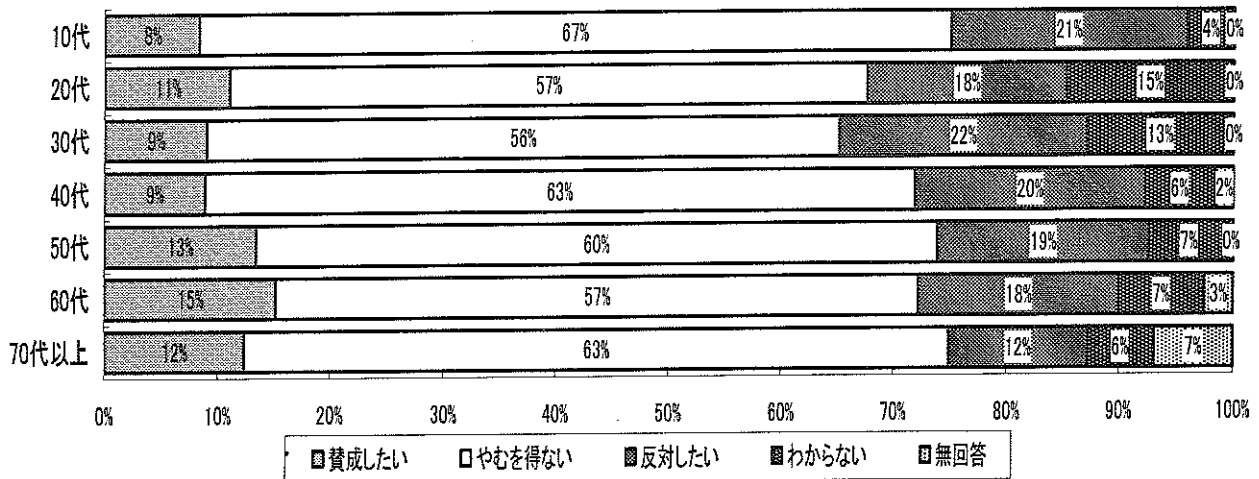
(3) ごみ処理経費の自己負担について

ごみの減量化や費用の負担の公平性から、自分の出すごみの処理費用の一部を負担することについてどう思いますか。

	回答数	構成比
賛成したい	147	11.8%
やむを得ない	743	59.6%
反対したい	225	18.0%
わからない	105	8.4%
無回答	27	2.2%
総数	1247	100.0%



年齢階層別

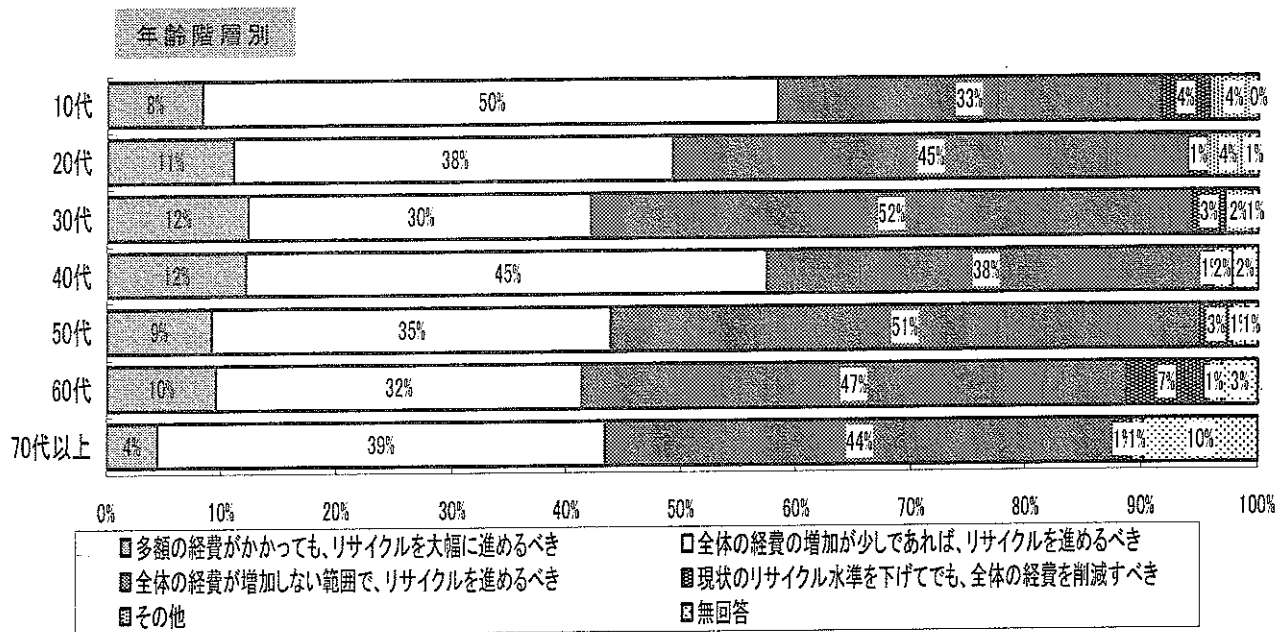
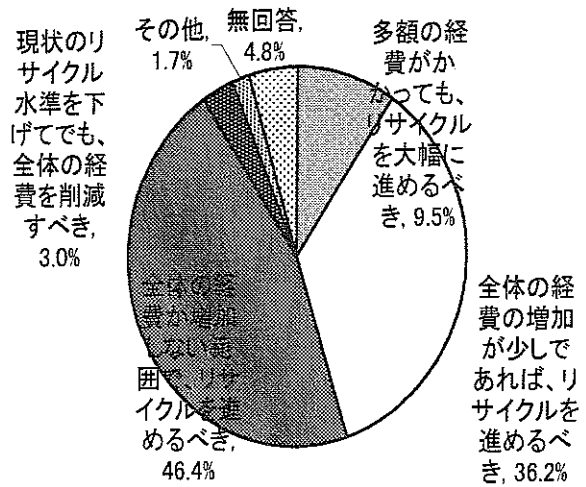


○ 「やむを得ない」が 59.6%ともっとも多く、「賛成したい」11.8%と合わせ7割の人が自己負担を考えている。

(4) リサイクルの推進と費用のあり方について

ごみの減量化や費用の負担の公平性から、自分の出すごみの処理費用の一部を負担することについてどう思いますか。

	回答数	構成比
多額の経費がかかっても、リサイクルを大幅に進めるべき	119	9.5%
全体の経費の増加が少しであれば、リサイクルを進めるべき	452	36.2%
全体の経費が増加しない範囲で、リサイクルを進めるべき	579	46.4%
現状のリサイクル水準を下げても、全体の経費を削減すべき	37	3.0%
その他	21	1.7%
無回答	60	4.8%
総数	1247	100.0%



○ 「全体の経費が増加しない範囲で、リサイクルを進めるべき」が最も多く 46.4%となっている。ついで、「全体の経費の増加が少しであれば、リサイクルを進めるべき」が 36.2%となっており、リサイクル推進は9割を超える合意といえる。